

KTK通信

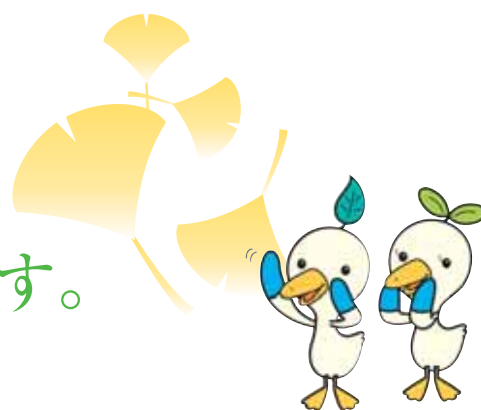
Vol.6

2012年11月

編集・発行 大阪ベントナイト事業協同組合 環境対策協議会

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-8-37 TEL 06-6686-0003 FAX 06-6686-0004
URL <http://www.daiko-group.com/ktk/> E-mail ktk-information@daiko-group.com

『地球を大切に』
—これが私たちの合言葉です。



第9回 KTK 道路清掃美化キャンペーン

10月21日(日)



大阪ベントナイト事業協同組合
環境対策協議会

大阪ベントナイト事業協同組合
環境対策協議会

会長 浜野 廣美



ロンドンで開催されたオリンピックで、日本選手の活躍に酔いしれていたのもつかの間、普天間基地・オスプレイ問題や原発問題で日米関係がぎくしゃくしている隙を突いたかのような、竹島・尖閣諸島の所有権問題が、今世間をにぎわしている。

この問題の歴史的経緯をインターネットなどで確認してみると、日本の主張に正当性があるように思われる。中国が領有権を主張し始めたのは1971年からであり、尖閣諸島付近の海底に大量の油田があるとの報道がきっかけになっているのは間違いないようである。

しかし、最近やや陰り気味の日本の国力に対し、今や世界第二の経済大国になった中国、や国威高揚を掲げる韓国の前に、話し合いもままならない状況である。国際政治力、経済力および国防力の重要性を今ほど痛感しているのは私一人ではないと思う。各政党は一致協力してこの事態にあたってもらいたい。

東日本大震災から1年半経過しているが、復興にはまだまだ先が長い。福島原発の事故によって発生した汚染土壌の処理はもとより、津波や地震で大量に発生した廃棄物がいまだ山積み状態となっている。われわれも廃棄物処分の支援をするべく、地元の自治体等とコンタクトを進めているところである。

さて、米国やロシアの農業製品の不作を受けて、諸物価の値上げが進みそうな気配であるが、その中で、地球温暖化対策税が輸入業者や採掘業者に本年10月からかかるようになった。石油製品・電気・ガスをはじめとして諸物価への価格転嫁は時間の問題と思われる。これを機に会員各社においてもCO2削減をはじめとしたコスト削減活動をより強力に推進するべく、検討されているのではないかと思います。

本号のトピックスでは環境配慮契約法について最近の法令改正を含め、概要の解説をとりあげた。これからの会社経営に生かしていただければ幸いです。

環境対策協議会事務局ではOBT行政書士事務所の協力のもと、会員企業の優良性評価等今後取得が必須になる環境関係の認定証の一つであるISO14001の共同取得事業を立ち上げました。当事業に参加することで大きなメリットが得られますので、ぜひ多数の会員が加入されますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年も環境対策協議会の諸行事にご参加、ご協力いただき感謝いたしますとともに、今後も諸行事を通じてますます会員同士の絆を深め、この難局を乗り越えていただきますよう、ご祈念申し上げます。



株式会社 南海興業
代表取締役 田中公治

拝啓 暮秋の候、いよいよご清栄の趣、慶賀の至りに存じ上げます。

このたび私儀、歴史ある本会の運営の一端を担う立場に着任しましたことは、大変光栄に感じるとともに、責任の大きさに身の引き締まる思いです。

今後は事務局長として、会員の皆様に満足していただける運営を心掛けてまいりたいと思っております。前任者様は長期にわたり本会の運営に携われ、様々な点で精通されておられましたので比較されることの厳しさを実感しております。後任としては、はなはだ微力非才の身ではありますが、分野のエキスパートであられる皆様の意見を拝聴しながら、本会と会員様、会員企業様の発展、さらには業界の発展のために全力を尽くしたいと思っております。

皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

まずは、略儀ながら書中をもって就任のご挨拶とさせていただきます。

敬具

平成24年11月7日

平成24年度（上半期）行事報告

第19回 KTK通常総会・研修会

会場：KKRホテル大阪 参加者95名

2012年
4月6日(金)

役員の任期満了に伴い、役員改選を行いました。今期は、前役員が引続き継続して務めることとなりました。また、表彰につきましては、優良従業員表彰5名、ISO等環境認証取得表彰4社の表彰がありました。研修会の講師として、公益社団法人全国産業廃棄物連合会専務理事 仁井 正夫 氏に「環境配慮契約法の趣旨と基本方針について」というテーマでご講演いただきました。



研修会の様子



仁井 正夫氏ご講演の様子

第13回 KTKゴルフコンペ

場所:サンロイヤルゴルフ倶楽部 参加者 48名

2012年
6月5日(火)

当日は天気恵まれ、気候もよく、良いコンディションの中で、楽しくゴルフのプレイができ、親睦を深めることができました。

いつも以上に豪華な賞品を取り揃えた表彰式では、みなさん大変盛り上がり、終始和やかな雰囲気ですごすことができました。



参加者集合写真



優勝: (株)アイデックス 井出様



ベスグロ: (株)ケンセイ 今中様

KTK夏季研修会

会場:KKRホテル大阪 参加者95名

2012年
7月13日(金)

研修会の講師として、(株)ヴァイタル 代表取締役 福島 和也氏に「先義後利で維新の時代を生き抜く!～産廃業25年の取組事例をヒントに～」というテーマで、続いて、オリオン・レジストラー・ジャパン 日本代表 西脇 寛氏に「環境認証ISO14001取得について」というテーマでそれぞれご講演いただきました。



浜野会長 挨拶の様子



福島氏 ご講演の様子

KTK施設見学会

見学先：三井串木野鉱山株式会社（鹿児島県）

参加者29名

《1日目》

- ・三井串木野鉱山株式会社 視察
- ・薩摩金山蔵 トロッコにて見学

《2日目》

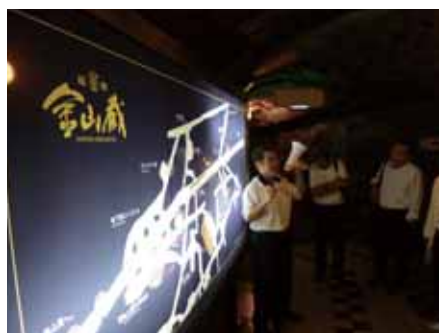
- ・知覧武家屋敷 見学
- ・知覧特攻平和会館 見学



三井串木野鉱山集合写真



三井串木野鉱山説明



薩摩金山蔵見学



鹿児島集合写真



薩摩金山蔵見学

次回イベント情報 他

平成25年KTK新年研修会 互礼会

日にち 2013年1月25日(金)

場所 スイスホテル南海大阪

詳細につきましては、後日ご案内をお送りしますので、是非ご参加いただけますようよろしくお願いします。



第9回 KTK道路清掃美化キャンペーン

場所：住之江区内、内貿幹線道路 参加者：410名

2012年
10月21日(日)

今年（2012年）は、会員企業52社の経営者、従業員、家族220名に加え、地元町会の方々182名、その他ご賛同者様等にも参加頂き、子供たちもますます増え、道路清掃を通じて、環境への取り組みについて一緒に考える貴重な機会となっております。

《参加者》

KTK会員 52社

地元町会 182名

大阪市港湾局

フジサンケイビジネスアイ

日報ビジネス(株)

《協賛企業》

住之江相互警備…規制車、清掃車

(榎浜田…リサイクル軍手(清掃時使用分))

平林酒店…コーヒー

クリーン開発株式会社…お茶

近畿コカコーラボトリング…お茶、お水、ジュース

山久…お茶

オザキペンディング…お茶

日通商事…お茶



▲ 朝礼の様子

● 清掃の様子



清掃活動中は、参加者の安全確保を十分に確保するため、規制車を配置したうえで、警備責任者・警備を各班に儲け、厳重な警備を行っております。

環境配慮契約法とは

環境配慮契約法（平成 19 年法律第 56 号）

国及び独立行政法人における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律

（平成 19 年 5 月 23 日公布、11 月 22 日施行）

ねらい

国や地方公共団体等の公共機関が契約を結ぶ際に、

- ・一定の競争性を確保しつつ
 - ・価格に加えて環境性能を含めて評価し
 - ・最善の環境性能を有する製品・サービスを提供する者を契約相手とする
- 上記の仕組みを制度的に構築し実施します。



- ◎ 国等による環境負荷（温室効果ガス等の排出）の削減
- ◎ 持続可能な社会の構築

背景

我が国は、京都議定書における2008年から2012年までの約束期間に1990年の水準より少なくとも6%削減するという約束の達成に向け、排出削減に取り組む必要があります。

そのため環境配慮契約法では、温室効果ガスの更なる削減に向けて、政府の総排出量の9割程度に関する5分野（電気・自動車・船舶・ESCO・建築物）において、環境配慮契約の具体的な方法を定め、国等においては義務、地方公共団体においては努力義務とし、その分野における具体的な取組を促しています。

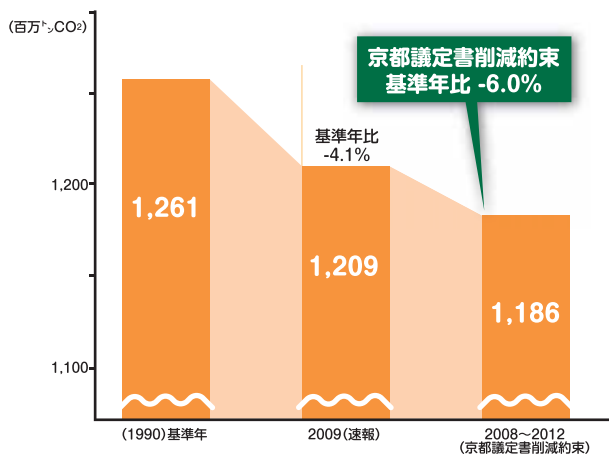


図1. 我が国の温室効果ガス総排出量の推移と目標

地方公共団体等の努力義務

環境配慮契約の推進(第4条・第11条)

- ▶ 環境配慮契約の推進(第4条)
- ▶ 環境配慮契約の推進に関する方針の作成(第11条1項)
→ 契約方針は、グリーン購入法に基づく年度ごとの調達方針や基本方針に含めることが加納(かつ合理的)
- ▶ 契約方針には、環境配慮契約の種類について定める(第11条2項)
→ 法律上で記載が求められる事項は、取組む契約の種類のみ
(国の場合: 電気、自動車、船舶、ESCO、建築物)
- ▶ 契約方針に基づく必要な措置(第11条3項)
- ▶ 環境配慮契約の締結実績の概要をとりまとめ、公表(第11条4項)

契約対象

環境配慮契約法の契約類型及び契約方式

● 電気の供給を受ける契約

裾切り方式の導入

● 自動車の購入及び賃貸借に係る契約

総合評価落札方式の導入

● 船舶の調達に係る契約

船舶の設計: プロポーザル方式の導入

小型船舶の調達: 裾切り方式の導入

● ESCO事業(省エネルギー改修事業)に係る契約

● 建築物の設計に係る契約

プロポーザル方式の導入

● 産業廃棄物に係る契約 NEW

2012年度環境配慮契約法基本方針検討会廃棄物専門委員会（座長＝田中勝・鳥取環境大学サステナビリティ研究所所長）が、昨年から準備会・ワーキング部会を含めて6回開かれ同法の基本方針を見直し、新たに産業廃棄物処理契約を追加することになり、契約の方式・入札参加資格の具体的な中身について議論が行われた。

契約の方式としては、裾切り方式を採用することとし、産業廃棄物の処理に係る契約に関する基本的事項は以下のとおりとする。

- 産業廃棄物の処理に係る契約のうち、入札に付する契約については、入札に参加する者に必要な資格として、温室効果ガス等の排出削減、適正な産業廃棄物処理の実施に関する能力や実績等を定めた上で、当該入札に係る申し込みをした者のうち、上記資格を満足する者の中から当該申込みに係る価格に基づき落札者を決定する方式（以下「裾切り方式」という。）によるものとする。
- 裾切り方式による具体的な入札条件については、処理する産業廃棄物の特性を踏まえ、調達者において設定するものとする。

産業廃棄物排出事業者の責務は単に処理委託を行うにはとどまらない。不法投棄に代表される不適正処理を減らすには、排出事業者による処理事業者の的確な選定が必要であり、これをもって産業廃棄物処理全体の適正化を図ることが排出事業者の責務であるとの自覚が必要である。現在これに資する制度として、産業廃棄物処理業の健全化に向けた優良産廃処理業者認定制度が平成23年度より運用され、排出事業者が優良認定業者に委託しやすい環境を整備することにより産業廃棄物の適正な処理が推進されている。このことを受け国及び独立行政法人等における産業廃棄物の処理に係わる契約においては、温室効果ガスの排出削減、産業廃棄物の適正処理や資源としての再生利用の促進等の実施に関する能力や実績等を考慮した事業者の選定が行われることが必要である。こうしたことが、国及び独立行政法人等の契約にとどまらず、地方公共団体・民間部門の契約にも波及すること期待する。

収集運搬業者の評価区分・配点例

評価項目	区分（評価）例	配点例
① 環境／CSR報告書	環境／CSR報告書の作成・公表を実施	5
② 温室効果ガス等の排出削減計画・目標	削減計画策定・目標設定及び公表を実施	10
③ 全従業員への研修・教育	全従業員に対し定期的な研修・教育を実施	5
事業者共通の取組（小計）	-	20
① 優良適性（適法性）	特定不利益処分を5年間受けていないこと	10
② 事業の透明性	インターネットによる情報公開の実施	10
③ 環境配慮の取組	環境マネジメントシステム認証取得	10
④ 電子マニフェスト	電子マニフェストへ加入、利用可能	10
⑤ 財務体質の健全性	自己資本比較、経常利益等の財務基準満足	10
優良認定への適合状況（小計）	-	50
① 環境に配慮した運転・管理 ア. エネルギー使用実態の把握等 イ. エコドライブの推進措置 ウ. 点検・整備の自主管理基準 エ. 輸送効率向上のための措置	ア～エのうち3項目以上実施の場合 ア～エすべて実施かつ情報公開又は認証	5 10
② 低燃費車の導入割合 （平成27年度燃料費基準達成率）	20%以上 50%未満 50%以上	5 10
③ 低公害車の導入割合 （平成17年規制以降の適合車）	20%以上 50%未満 50%以上	5 10
収集運搬業固有の取組（小計）	-	30
合計	-	100

中間処理業者の評価区分・配点例

評価項目	区分（評価）例	配点例
① 環境／CSR報告書	環境／CSR報告書の作成・公表を実施	5
② 温室効果ガス等の排出削減計画・目標	削減計画策定・目標設定及び公表を実施	10
③ 全従業員への研修・教育	全従業員に対し定期的な研修・教育を実施	5
事業者共通の取組（小計）	-	20
① 優良適性（適法性）	特定不利益処分を5年間受けていないこと	10
② 事業の透明性	インターネットによる情報公開の実施	10
③ 環境配慮の取組	環境マネジメントシステム認証取得	10
④ 電子マニフェスト	電子マニフェストへ加入、利用可能	10
⑤ 財務体質の健全性	自己資本比較、経常利益等の財務基準満足	10
優良認定への適合状況（小計）	-	50
① 低公害型建設機械の導入割合 （排出ガス対策、低騒音・低振動対策）	20%以上 50%未満 50%以上	5 10
② 再生利用又は熱回収の実施	処理に当たって再生利用又は熱回収を実施	10
中間処理業固有の取組（小計）	-	20
合計	-	100



○ 株式会社大晃運送

株式会社大晃運送は昭和 37 年に先代社長(近道光平)と前副社長(現在相談役: 近道納)が一般貨物運送として会社設立いたしました。当時の荷物は主に傘の骨で作れば売れる時代で寝る間もないほど忙しい時代であったと聞いています。また当時の泉州地域の河川は廃液を垂れ流していたそうで環境問題の真ただ中であったそうです。そんな中、得意先のほうからタンクローリーで薬品を運んでくれないかという依頼がありローリー会社としての第一歩を歩み始めました。また環境問題の高まりを受けて薬品輸送の帰りに廃液を持ち帰ってほしいという荷主の依頼に応えるべく産業廃棄物収集運搬業も開始いたしました。その後、一般貨物運送、薬品輸送ともに高度経済成長の中順調に推移しておりましたが、他社ローリー会社が倒産したことと一般貨物運送の荷物減少をきっかけにローリー車がメインの現在の大晃運送の形が出来上がりました。現在、ローリー輸送はトレーラー・15t 車・10t 車・8t 車・4t 車(ライニングはテフロン、FRP、ゴム等)、一般貨物運送は平ボディ車(15t・4t)・ウイング車(15t・8t)と様々な仕様の車種を取り揃えております。(特別管理) 産業廃棄物収集運搬業の許可も全国各地にて取得しており、荷主の要望に十分応えることができるように努力しております。

今年 8 月に社内体制を一新し、事務所の若手起用をいたしました。これからの時代に生き残っていける会社になるよう全社員一丸となって頑張っていきますので今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



▲ 8tウイング車



▲ 15tウイング車



▲ 10tテフロン車



▲ 15tテフロン車



▲ 15tFRP車



▲ 15t平ボディ車



▲ 中型タンパー車



▲ トレーラFRP車



▲ 社内安全大会

信頼がモットーです。

一般貨物自動車運送業(近運自貨第2110号)

- ★ 生コンクリート・粉流体輸送
- ★ 産業廃棄物収集・運搬
- ★ 生コンクリート・セメント 販売
- ★ 各種建設資材販売

大阪ベントナイト事業協同組合 環境対策協議会
 (加盟) 近畿生コンクリート輸送協同組合
 近畿バラセメント輸送協同組合

有限 勇 誠 運 輸

本 社
 〒566-0046 大阪府摂津市別府1丁目16-9 センターコート602
 TEL (06) 6829-4330 FAX (06) 6829-4331
 尼崎営業所
 〒660-0095 兵庫県尼崎市大浜町1丁目2
 TEL (06) 6411-1556 FAX (06) 6411-1645

Warp Air Clean Trial Campaign Warp Air Clean Trial Campaign Warp Air Clean Trial Campaign

ワープエアクリーン トライアルキャンペーン

装着前の燃費を
必ずご確認ください

お手軽なトライアル価格で、
燃費向上による燃料経費削減を
実感してください!!

10t車輛用	本体価格(税込) ¥78,750	▶ 月々1台あたり	¥3,300(税込)
4t車輛用	本体価格(税込) ¥52,500	▶ 月々1台あたり	¥2,200(税込)
2t車輛用	本体価格(税込) ¥36,750	▶ 月々1台あたり	¥1,600(税込)

※車納2台より受付いたします。

結局
燃料経費の削減金額からお支払い
いただくだけなのでとってもお得!!

もちろん、ご購入を決定された場合は・・・
 キャンペーン期間中の費用は差し引かせていただきます!

詳しくは
お問い合わせ
ください。

株式会社 タシン
 本社 〒911-0042 東京都千代田区小岩久保111番地の1 11階 401号室
 TEL (0774) 21-5282 FAX (0774) 21-5312
 東京事務所 〒104-0045 東京都中央区築地4丁目10番16号 築地MSビル3F(A)
 TEL/FAX (03) 3248-5999
 E-mail: tashin@wao.or.jp http://warp-airclean.co.jp

環境関連事業

産業廃棄物処理業 再生骨材販売業
 汚泥処理業 汚染土処理業

建築関連事業

総合土木工事業 生コンクリート販売業
 解体工事業 建築骨材販売業
 残土処分場管理業

 株式会社 カンサイ

〒572-0024 大阪府寝屋川市石津南町10番31号
 TEL: 072-830-0500 FAX: 072-830-0700
 URL: http://www.kan-sai.co.jp
 E-mail: kansai@kan-sai.co.jp

関連企業

 株式会社 英 翔

〒572-0024 大阪府寝屋川市石津南町10番31号
 TEL: 072-830-1150 FAX: 072-830-1160

 関西運輸企業組合

〒572-0024 大阪府寝屋川市石津南町10番31号
 TEL: 072-830-0800 FAX: 072-830-0700

環境関連事業

産業廃棄物処理業 産業廃棄物収集運搬業
 再生骨材販売業 各種資材販売業

加盟団体

社団法人 大阪府産業廃棄物協会正会員
 公益財団法人 大阪府暴力追放推進センター

エコアクション21申請中

 株式会社 英 翔

〒572-0024 大阪府寝屋川市石津南町10番31号
 TEL: 072-830-1150 FAX: 072-830-1160
 URL: http://www.eishou.co.jp
 E-mail: eishou@eishou.co.jp

関連企業

 株式会社 カンサイ

〒572-0024 大阪府寝屋川市石津南町10番31号
 TEL: 072-830-0500 FAX: 072-830-0700

 関西運輸企業組合

〒572-0024 大阪府寝屋川市石津南町10番31号
 TEL: 072-830-0800 FAX: 072-830-0700

環境ビジネスに必要不可欠な 「使える」営業ツールを ご提供いたします。

エコオは廃棄物処理業界専門の営業企画、
及びツール制作会社です。

この度、KTKへ入会させていただきました。
皆様のお役にたてるよう努めてまいりますので
今後ともよろしくお願いいたします。

ホームページの
制作・管理

業務管理
システムの
構築

提案及び
プレゼン
サポート



業務内容

パンフレット
環境報告書
DM制作

会社紹介
映像の
制作

成果報酬型
検索上位
(SEO)対策

上記以外でもご希望、ご要望に沿う
ご提案をさせていただきます。

詳しくは
HPで!

URL▶<http://www.eco-promo.jp>

お電話やメールでも
お気軽にご連絡ください



エコオ株式会社

Think about the 3R

TEL▶06-4805-7688

MAIL▶info@eco-promo.jp

環境性能と経済性能を融合し、
今、環境輸送時代のフラッグシップは
新しい次元へ。



クリーンディーゼルシステム[エア ループ]で
平成21年(ポスト新長期)排出ガス規制に適合。

HINO
PROFIA



 大阪日野自動車株式会社

HINO 〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-4-45 TEL:06-6474-1851(代)

新入会員のご紹介

新入会員のお知らせ (賛助会員)

下記の方が新しく入会されました。

エコオ株式会社

代表取締役 尾崎 正孝

〒532-0011

大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32 第2新大阪ビル

TEL 06-4805-7688

FAX 06-4805-7808

ホームページURL <http://www.eco-promo.jp>

